

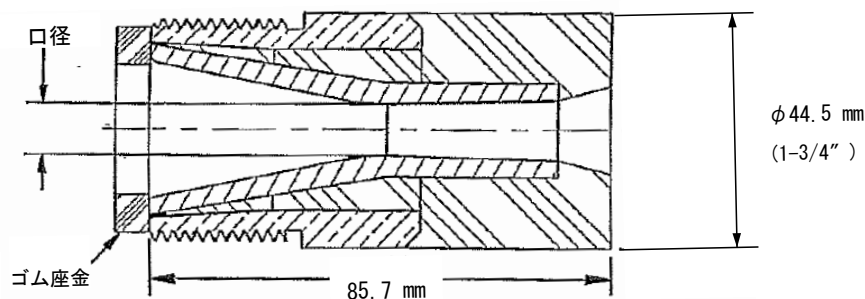
「ショートベンチュリー」ノズル

ショートベンチュリーノズルは近接した位置（30 cm以下）からのブラストで、可能な限り広いブラストパターンが確保できるよう開発されたものであり、全長が短い事を特徴として狭い箇所でのブラスト作業に機動性がフルに発揮できる。

ストレートノズルに比べて、研削材投射速度を速くできる事とパターン拡大の相乗作用でブラスト能力も高く、時間の節約と研削材消費を減らすことも可能。

口径の途中が絞られ、その絞られた口径が「表示されるノズル寸法」となっている。内部がタングステンカーバイトで成り、その外側がポリウレタンで保護されている構造。

ブラストホースに付くホルダーへの装着ネジは、標準品は真鍮製米国ねじ（NPSM）1¼"で、別仕様ではアルミネジや粗ネジタイプもある。



ノズル寸法番号	口径	全長
#3	4.8 mm (3/16")	85.7 mm
#4	6.4 mm (1/4")	85.7 mm
#5	7.9 mm (5/16")	85.7 mm
#6	9.5 mm (3/8")	85.7 mm
#7	11.1 mm (7/16")	85.7 mm
#8	12.7 mm (1/2")	85.7 mm
#10	15.9 mm (5/8")	85.7 mm



写真：Kennametal T121-Pシリーズ（代表画像）